

令和7年7月24日

人吉市立学校のあり方検討委員会
委員長 様

人吉市長 松岡 隼人



人吉市立学校のあり方について（諮問）

人吉市立学校のあり方に関する下記事項について、人吉市立学校のあり方検討委員会設置条例第3条の規定により、貴検討委員会の意見を求めます。

記

1 調査審議事項

- （1）人吉市立学校の統廃合に関すること。
- （2）人吉市立学校のあり方に関すること。
- （3）その他人吉市教育委員会が必要と認めること。

2 諮問理由

別添諮問理由のとおり

諮 問 理 由

現在、人口減少社会を迎え、グローバル化・高度情報化の進展など、我が国の社会情勢は複雑・多様化しており、こうした社会の変化は、子供たちの生活や学びに少なからず影響を及ぼしていると考えられます。

令和時代を迎え、10年先を予測することが困難な時代にあっても、これからの学校教育でどのようにして子供たちの学びを保障し、魅力ある学校づくりを進めていくのか、少子化やそれに伴う学校の小規模校化への対応、学校との関係性の転換を迫られる地域への新たな地域づくりの支援、学校に対する地域住民の思いをいかに考えていくのかなど、市立学校のあり方には多岐にわたり大きな課題があります。

特に、魅力ある学校づくりや学びを保障するための学校体制の整備は喫緊の課題であり、未来を担う子供たちのために、私たちには地域と一体となって最適な答えを見つけていくことが求められます。また、子供たちにとって一番望ましい教育環境を整えることが、学校設置者としての責務でもあります。

このことから、保護者や地域住民、学校関係者、関係団体等で構成される貴検討委員会の皆様に、本市の状況や将来の見通しを丁寧に説明しながら、充実した学校教育の実現を図るために統廃合等が必要かどうかも含めた幅広い見地から調査審議を行っていただき、今後の市立学校のあり方についての方向性を賜りたく、諮問いたします。